

第7回ユネスコスクール関東ブロック大会のご案内（第2報）

開催告知の第2報です。第7回ユネスコスクール関東ブロック大会のプログラムを公表します。ぜひ、ユネスコスクールおよびESDにかかわる多くの方々にご参加いただけますと幸いです。

大会概要

〔日 時〕 2026 年 8 月 4 日(火)10 時～17 時

〔場 所〕 千葉商科大学市川キャンパス 7 号館（〒272-8512 千葉県市川市国府台 1-3-1）

〔参加費〕 無料 ※一般参加について事前申込は不要

〔テーマ〕 生きること 食べること

- ・学内ツアー 本学は International Green Gown Awards 2022 の“2030 Climate Action”部門最優秀賞を世界で最初に受賞しました。環境団体 SONE の学生がキャンパスにある省エネ・創エネ関連設備を案内するツアー（所要時間：30 分程度）を 12:00 と 13:00 に実施します。希望者は開始時間に受付に集合下さい。
- ・ポスターセッション(14:00-16:00、702 教室前のスペース)の発表に対して、投票・表彰があります。

スケジュール

	702 教室	701 教室	711 教室	731 教室	702 教室前
10 時	全体挨拶 宮崎緑学長 趣旨説明 影浦亮平准教授 基調講演 小口広太准教授 サステナブルな社会をつくる食と農				
11 時	特別対談：千葉商科大学＆自由の森学園、学校が挑むサステナビリティ ～「社会を変えたい」学生たちと本気で歩んだこれまでとこれから～ 登壇者：千葉商科大学 手嶋進教授 / 自由の森学園 鬼沢真之理事長 / 両校の生徒各 1 名 ファシリテーター：沖山敬(株式会社 UPDATER)	常見陽平教授スペシャルレクチャー いま、日本で「将来の夢」を考えるのはなぜつらいのか？ 会社と社会、人の変化を捉える	【関連イベント】11:00-13:00 CUC Summer Program ポスターセッション（使用言語：英語） 場所 本館 7 階大会議室 ※千葉商科大学と海外提携大学の学生たちがポスター発表を実施します。気軽にお立ち寄りください。		
12 時	昼 休 み ※学食をご利用いただけます。また、721 教室では持参の食事をいただけます。				
13 時	活動発表① 司会：中倉智徳准教授 千葉商科大学エシカル学生クラブ「エシカル学生クラブの取り組み」 湘南学園小学校「僕たちの、未来への挑戦 2025 / 4 年生 ユネスコチャレンジ Project」 和洋九段女子中学校高等学校「和洋九段の ESD～シンガポール修学旅行を通して学ぶ SDGs～」 成蹊学園①「成蹊学園の環境を活かした中高大連携と地域連携 その 1：ケヤキがつなぐ、自然と食のひととき」	分科会① 千葉県高等学校教育研究会 ESD 部会 千高教研 ESD 部会の歩みと「高校生による日韓ユネスコスクール協働・共同スタディツアー」について	分科会③ 玉川大学教育学部大妻中野中学校・高等学校 東京都立山崎高等学校 「食のこと」から見えてくる持続可能な未来	分科会④ 創価大学ユネスコクラブ 選んで考える！食文化と持続可能な未来	ポスターセッション
14 時	活動発表② 司会：権永詞教授 成蹊学園②「成蹊学園の環境を活かした中高大連携と地域連携 その 2：キ	分科会② 千葉商科大学奥寺葵教授ゼミによる研究発表			

	ヤンパスの資源を起点としたサステナブル農体験 常磐大学高等学校「私たちとカンボジア～海外研修旅行後の成長～」 市原中央高等学校「エコキャップ運動×参加型デジタル管理システムの取り組みについて」	働くことから考える、持続可能な未来 会社をすぐ辞める？ 休みは取れる？大学生が、若者の働き方から持続可能な社会を考えます。	ユー スによる SDGs 授業 提案		
15 時					
16:20	まとめ・講評、表彰式、閉会				

ポスターセッション詳細(14:00-16:00、702 教室前のスペース)

	ポスターセッション参加校	発表テーマ
1	八千代市立大和田南小学校	未来を生きる私たちのために
2	八千代市立大和田西小学校	おいしさで地域を盛り上げ隊
3	八千代市立萱田中学校	ユネスコスクールとしての取組
4	創価高等学校①	福島学
5	創価高等学校②	核廃絶問題
6	神奈川県立有馬高等学校	総合的な探究の時間における有馬 ESD の実践
7	宇都宮大学共同教育学部附属特別支援学校	藍から広がる”あい”の輪
8	和洋九段女子中学校高等学校	シンガポールの企業訪問
9	東京都立多摩桜の丘学園	「持続可能な社会の創り手になろう！」 SDGs で取り組む「地域・国際社会」貢献・活用・協働・発信の実現に向けて
10	新座市立片山小学校	地域と企業とともに育む“生きる力” —「産官学民」連携の実践—
11	自由の森学園	自由の森学園の取り組み
12	千葉県立成田西陵高等学校	日本茜を題材とした地域課題の解決に向けた探究学習の実践
13	千葉商科大学学生環境団体 SONE	学外に向けたカーボンニュートラルの啓発活動
14	千葉商科大学エシカル学生クラブ	エシカル学生クラブの活動
15	千葉商科大学人間社会学部「プロジェクト実習」：人社プロモーション・プロジェクト	サステナブルな社会をつくる人社の魅力を発信
16	千葉商科大学人間社会学部「プロジェクト実習」：防災コミュニティ・プロジェクト	大学生の防災意識と備えの実態に関する調査報告
17	千葉商科大学人間社会学部「プロジェクト実習」：地域探求型メタバース・プロジェクト	高校生とつくる須賀川メタバース観光
18	千葉商科大学人間社会学部「プロジェクト実習」：市川観光プロモーション・プロジェクト	市川の観光魅力の考察と情報発信
19	千葉商科大学人間社会学部「プロジェクト実習」：地域の子育て共創プロジェクト	大学生がつくる夏休みの子どもの居場所
20	千葉商科大学人間社会学部「プロジェクト実習」：ペダル踏み間違い防止 PJ	踏み間違い事故防止を目指す探求 —アクセルブレーキ表示装置を例に考える—
21	千葉商科大学人間社会学部「プロジェクト実習」：域学連携～地域の居場所作り～	地域のサードプレイス
22	千葉商科大学人間社会学部「プロジェクト実習」：有償ボランティア・プロジェクト	支援活動への謝礼金に関する調査報告

23	千葉商科大学人間社会学部「プロジェクト実習」：アドベンチャーツーリズム・プロジェクト	観光が地域社会に与える影響
24	千葉商科大学人間社会学部「プロジェクト実習」：いちかわアートイベント・プロジェクト	アートと地域をつなぐこころみ

[お役立ち情報] 千葉商科大学の学生食堂 UD(University Dining)の営業時間

コーヒー&ベーカリースタンド：8:30-17:00 学食：11:30-14:00

[問い合わせ先]

千葉商科大学准教授・国際センター長・サステナビリティ研究所副所長 影浦亮平 rkageura@cuc.ac.jp

[主催]

千葉商科大学

[共催]

成蹊大学、創価大学、玉川大学、東海大学、かながわユネスコスクールネットワーク(KAN)

[協力]

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター(ACCU)

[後援]

ESD 活動支援センター、関東地方 ESD 活動支援センター、ユネスコスクール支援大学間ネットワーク(ASPUUnivNet)、千葉県高等学校教育研究会 ESD 部会、市川市教育委員会、市川市ユネスコ協会、八千代市教育委員会

